

涉シ置タル全社専属運輸概業中島組所屬二百
七十名ノ人丈ヲ借リ受ケ中百二十名ハ工場内、作
業ニ従事セシメ他、百四十名ハ場内外、警戒其他
ノ雜役ニ服セシメ之カ監督者トシテ別ニ阪神電
氣鉄道株式會社外ニ社、技術員三十名ヲ聘シ
右部監督ニ着ケシメ居リテ瓦斯供給上ニ於テハ井
夕同等ノ支障ヲ未サ、ルカ作業、多クハ概シテ熟
練ヲ要セサルモノナルヲ以テ今後トテ又此等ヲ供給
上ニ影響ヲ及ボスントナカル可シト責任者ハ語
リ居レリ

又交通運輸

工場各出入ロヲ閉鎖シ入場者アル場合ハ外部ヨ
リノソックセシメ首實驗、上入場セシメ居レリ
尙罷業職工例ニ於テ補充人夫ヲ誘惑セシムコトヲ
慮リ尙分補充人夫ハ工場内ニ止宿セシムルコト
ナレリ

二職工側ノ動靜

二十一日身議團本部ニ於ケル狀況
既報後今日午後四時五十分迄交渉委員吉野、院
治ハ本自會見、願未ヲ報告セントシ先以立會
社側ノ積暴ニテ嘆願事項、大部分ヲ拒絶シタル
以テ吾カハ唯一ノ武器タル同盟罷業ヲ決行スル
如カスト述ヘ直ニ大阪聯合會、渡部久吉、本止養定
シ本豐、三名ハ交々立子テ會社ノ積暴ト團結
世安トヲ説キ其間一部職工ハ白紙ニ條及澤庵、渡
一樽ヲ購入シ夕飯、炊出ヲ為シ食事ヲ済シタル上
職工多數ハ午後六時三十分各帰宅ニ着キタルハ
身議團員中主ナル者約五十名ハ残留シ、亦日會
集シ居テ廿日シ職工約百名、私宅訪問ヲ為ス事
トナリ何レニ身議團本部才出テ各自的地ニ向
キ後十一時頃再ヒ身議團本部ニ歸来シ若其結
果ヲ報告シ午後十二時今所ニ止宿スルハ名才
除ク外全部退散セリ
又二十三日身議團本部ノ狀況